

令和2年6月25日 校長 高倉 満

- 新しく浮羽中に来られた先生方から～学校再開から一ヶ月が過ぎて～
先生方と教育・共育・協育（教育とは教えを育む事。共育とは、それらを共（一緒）に育む事。そして協育とは、みんなで力を合わせて、協力して育む事）

浮羽中学校で働かせていただき早3ヶ月が立とうとしています。働き始めは多くの悩みや不安もありましたが、今では充実した日々を過ごさせていただいています。これも先生方の助言やご指導のおかげです。とても感謝しています。浮羽中の生徒はとても素直で明るく、先生方は優しく頼りになる印象です。また、先生方の生徒を一番に考えて行動する姿勢や、進んで協力しようとするチーム力にはいつも感心しています。私自身も早くその一員になれるようこれからも頑張りたいと思います。（岩切皓太郎先生）

浮羽中は平和でとても雰囲気の良い学校だと感じています。私が担任をしているうきは学級2の子どもたちは個性的な子ばかりですが、とても元気で明るく、いつもパワーをもらっています。不安もたくさんありましたが、先生方に支えられてなんとか頑張ることができています。（松澤恵先生）

どの先生もいつも優しく教えてくださり教員間のチームワークが非常に強いと感じています。それが現在の浮羽中の生徒の姿にも現れているのではないかと思います。今後も全力で生徒と向き合っていきたいです。（秋山秀人先生）

生徒たちは誰にでも元気にあいさつして、先生たちもすごくにぎやかで、全体的に明るくて活気ある印象です。（井上敦貴先生）

4月当初から多くの先生がいろいろな事を教えてくださり、とてもありがたく感じています。実際に生徒が登校して来て授業やその他の業務が始まると毎日が慌ただしくあつという間に一日が過ぎて行っています。「1つひとつくり返し、くり返し」の根気強い指導の大切さを先生方が指導されている姿を見ながら学んでいます。また生徒と一緒に楽しみながら生徒の成長を喜ぶ心が大切なのだと感じています。（岡 裕子先生）

浮羽中に来て私が持った印象は「みんな元気で礼儀正しい」でした。すれ違うときはとても元気に挨拶してくれるし、勉強も部活動も一生懸命に取り組んでいる姿をよく見かけます。こんな素敵な浮羽中に来れたこと本当に嬉しく思っています。（谷田 旭先生）

再び浮羽中学校の先生方と働けることをとても嬉しく思います。約3ヶ月の休校をへて、生徒達と体育の授業に励むことができる日々も改めて良いものだと感じています。生徒の元気に負けないようこれからも精進していきますので、よろしく願います。（梶原日菜子先生）

新型コロナの影響で様々な制限がある中でも落ち着いて学校生活を送る生徒達の姿に、どんな時でも辛抱強く頑張れるすごさを感じました。（高倉 健先生）

治に居て乱を忘れず

□いつでも万一の時の用意を忘れないこと。世の中が平和な時でも世が乱れた時の場合を考えてその用意を忘れない。という意味です。うきは市内も中学校は現在落ち着いています。浮羽中もここ数年、生徒達も落ち着き、学習や部活に一生懸命に取り組む姿が多くなりました。

私も浮羽中に戻ってきて9年、今年が教員生活最後の年ではありますが、先生方に支えられて、どうにか3月までは、はってでもたどり着きたいと思っています。もちろん With コロナで・・・

私を含め先生方には今の状況だからこそ「治に居て乱を忘れず」を肝に銘じて欲しいと思います。足りているのはどんなところで、足りていないのは何なのか、足りていないことを補うためにしっかりと分析して次の指導や支援に生かして欲しいと思います。「蟻の一穴」ほんの小さな欠陥を見逃したために取り返しのつかない結果となる。わずかな手抜かりから大事が起こるとことです。私たちは綻びが小さなうちに早期対応をし、問題を大きくしない努力をする必要があります。そのためにも自らの言動に責任をもち、真摯に生徒と向き合っていきましょう。